

題材名・単元名	学部	授業名(主たる教科領域)	授業者
ジュースを作ろう	小	グループ学習 低学年さくら (図画工作)	
<p><ねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・はさみを使うことに慣れる(知識・技能) ・絵本や遊びを通して、ジュースのイメージを膨らませながら作る。(思考力・判断力・表現力) ・ごっこ遊びや制作活動を楽しみ、自分から活動に取り組む。(学びに向かう力) 			
学習内容	学習活動	指導上の留意点・準備物	
1 はじまりのうた あいさつ 「♪さくらグループ の歌」	<ul style="list-style-type: none"> ・歌のリズムにのり、手をつないで腕を振ったり回ったりする。 ☆期待感を持って学習の始まりを意識する。(知・思・学) 		
2 呼名	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の名前が呼ばれると手を挙げたり声を出して応じ、名前カードを選んでボードに貼る。 ☆自分の名前を呼ばれると返事をする。(知・思・学) ☆名前の文字を見てどれが自分の名前かわかる。(知・思) 	<ul style="list-style-type: none"> ・名前カードを貼る課題を児童の理解に応じて変化させていく。 ①目の前にある名前カードから自分の名前を選んでボードに貼る(2択から始める) ②ボードに貼ってある写真カードと名前カードをマッチングさせて貼る。 	
3 ふれあい遊び 「♪ミックスジュース」	<ul style="list-style-type: none"> ・歌に合わせて、教師にくすぐりなどのふれあいをしてもらおう。 ☆歌詞を聴いてジュースをイメージしながら、ふれあいを楽しむ。(知・思) 		
4 絵本 『ぐるぐるジュース』	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせを見聞きする。 ☆読み聞かせに注目し、ジュースをイメージする。(知・思) 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本を読みながら、動作をするように児童に促す。 	
5 ジュースを作ろう ①見本を見る	<ul style="list-style-type: none"> ①教師の見本を見て、色画用紙と半紙でジュースができることを知る。 ②好きな色の色画用紙を選び、画用 	<ul style="list-style-type: none"> ・はさみの取り扱いに注意す 	

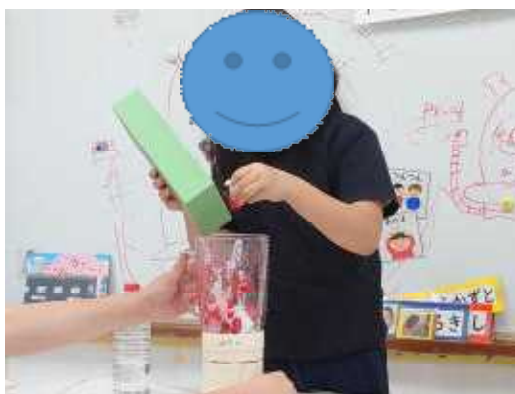
<p>②はさみ ③ミキサー ④できあがりを見る</p>	<p>紙と半紙をはさみで切る。 ③ミキサーに色画用紙、半紙、水を入れ、攪拌する。「スイッチオン」でスイッチを押し、10 数えて切る。 ④できたジュースを見る。(カップに入れることは教師が行う。) ☆はさみで紙を切ることができる。(知) ☆ミキサーで攪拌することで色のついたジュースができることに気づき、自分から行う(知・学) ☆できたジュースを鑑賞する(思)</p>	<p>る。はさみは児童が使い終わったら、教師が管理する。 ・ミキサーの取り扱いに注意し、教師と一緒に操作させる。押す場所にテープを貼り注目させる。 ・できたジュースはできたときみんなに見せる。全員分がそろったら、乾杯をさせる。</p>
<p>6 片付け 7 おわりのあいさつ</p>	<p>・できたジュースをたらいの上でざるにあける。 ・おわりのあいさつをする。</p>	

< 内容 (工夫点など) >

はさみの導入の教材として展開した。画用紙や半紙を1回切りできる児童と、線に沿って直線切りができる児童とで、課題を分けて行った。

< 良かった点・改善点 (児童生徒の反応を含め) >

ミキサーを使い、液体のジュースを作ることに面白みを感じ、自分から活動できた児童が多かった。最後にジュースをざるにあけ、それを乾かすことで、丸い色紙ができたので、それをコップの形の画用紙に貼り付け作品とした。



作品